

平成29年度 国際スポーツ大会推進特別委員会 管外視察（群馬県・埼玉県・東京都）の概要

■視察日 平成30年1月31日（水）～2月2日（金）【2泊3日】

■視察者 国際スポーツ大会推進特別委員（12名）

池田 和貴（委員長）、高野 洋介（副委員長）、藤川 隆夫、
松田 三郎、溝口 幸治、西 聖一、淵上 陽一、橋口 海平、
楠本 千秋、岩田 智子、大平 雄一、吉田 孝平

■視察（表敬訪問）先 ①高崎アリーナ 【場所：高崎アリーナ】
②熊谷ラグビー場 【場所：熊谷ラグビー場】
③フランス大使館 【場所：フランス大使館】
④トンガ王国大使 【場所：参議院議員会館】
⑤英国大使館・ウェールズ政府日本代表事務所
【場所：英国大使館】

■視察（表敬訪問）趣旨 国際スポーツ大会の推進に係る今後の委員会審議の参考とするため、高崎アリーナ及び熊谷ラグビー場の視察調査を行うとともに、本県で行われるラグビーワールドカップ2019大会のプール戦2試合において出場が決定しているフランス、トンガ王国及びウェールズの各国大使館等への表敬訪問を行いました。

■視察の概要

①高崎アリーナ

昨年4月にオープンした施設の現地調査を行った後、2020東京オリンピック・パラリンピックにおけるポーランドのホストタウンとしての取り組み状況や事前合宿の誘致状況について説明を受け、海外チームを受け入れる際の課題等について意見交換を行いました。



②熊谷ラグビー場

ラグビーワールドカップ2019大会に向けて現在改修中の施設の現地調査を行った後、大会本番に向けた取り組み状況について説明を受け、本県と共通する輸送などの課題等について意見交換を行いました。



③フランス大使館、④トンガ王国大使、⑤英国大使館・ウェールズ政府日本代表事務所

ラグビーワールドカップ2019大会において、熊本県で開催される2試合において出場が決定している3カ国の大使館等を表敬訪問し、本県の紹介を行うとともに、各国からの選手や観戦者・観光客を迎える際の心構えや対策等について意見交換を行いました。

なお、表敬訪問後、残る1カ国は、ウルグアイに決定しました。

また、フランスは、2019女子ハンドボール世界選手権熊本大会においても、2017同選手権ドイツ大会の優勝国として出場することが決定しています。



(フランス大使館)



(トンガ王国大使と池田委員長)



(英国大使館・ウェールズ政府日本代表事務所)